



車内の金城学院大学

2 限目

「日本語文化論」



「最新のJ-POPを、父は歌詞を見ないで歌えることがある。」

〔流行歌で分析する昭和〕

先の見えない不況になると70～80年代の曲が流行する傾向にあります。最近のヒット曲にもこの時代のカバー曲が、実はたくさんあるのです。日本の高度経済成長が一段落して、生活が安定していたその時代の音楽は、庶民が向上感と安心感を味わえた時代の産物です。不況になって、世の中に元気が感じられなくなった時、その当時の感覚を文化を通して懐古するのは、当然の現象とも言えます。もしも、あなたのお父さんやお母さんが最新のポップスを口ずさんでいたら、その曲は遠い昔のヒット曲かもしれません。

文学・文化を通して時代を読み解く。それが文学部 日本語日本文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学